

達第四十九號

横須賀鎮守府所管警備艦武藏ヲ常備艦隊ニ編入セシメラル

明治二十七年四月四日

海軍大臣 伯爵西郷従道

達第五十號

吳鎮守府所管警備艦大和、筑紫、赤城ヲ常備艦隊ニ編入セシメラル

明治二十七年四月四日

海軍大臣 伯爵西郷従道

達第五十一號

吳鎮守府所管警備艦鳳翔ヲ警備艦ト定メラル

明治二十七年四月四日

海軍大臣 伯爵西郷従道

達第五十二號

吳鎮守府所管練習艦鳳翔役務ヲ解カル

明治二十七年四月四日

海軍大臣 伯爵西郷従道

六十七

海軍

達第五十三號

佐世保鎮守府所管警備艦鳥海役務ヲ解カル

明治二十七年四月四日

海軍大臣 伯爵西郷従道

達第五十四號

明治二十六年四月四日達第四十號ヲ廢ス

(看)

明治二十七年四月四日

海軍大臣 伯爵西郷従道

達第五十四號
第一級備艦タル面常設人員ノ件

達第五十五號

海軍ニ於テ海軍軍人軍屬ニアラナル者ヲ旅行セシムルトキハ此ノ規程ニ據リ旅費ヲ支給ス

明治二十七年四月四日

海軍大臣 伯爵 西郷從道

一 海軍ニ於テ他官廳ノ官吏ヲ旅行セシムルトキハ明治十九年閣令第十四號内國旅費規則ニ據リ旅費ヲ支給ス

二 海軍ニ於テ公務ノ爲メ華士族平民ヲ旅行セシムルトキハ華族及從六位勳六等以上ニハ明治十九年閣令第十四號内國旅費規則旅費等級三等、正七位勳七等以下並無位無勳ノ者ニハ同等級四等ノ旅費ヲ支給ス

三 海軍ニ於テ僑外國人ヲ旅行セシムルトキハ高等官勅任相當ニハ明治十九年閣令第十四號内國旅費規則旅費等級二等、委任相當ニハ同等級三等、判任官相當並身分ノ取扱ヲ定メナル者ニハ同等級四等ノ旅費ヲ支給ス

四 海軍ニ於テ軍人軍屬ニアラナル證人鑑定人醫師通譯人若クハ翻譯人ヲ軍法會議ニ呼出シタルトキハ刑法附則第四十九條及第五十條ニ依リ旅費ヲ支給ス



達第五十六號

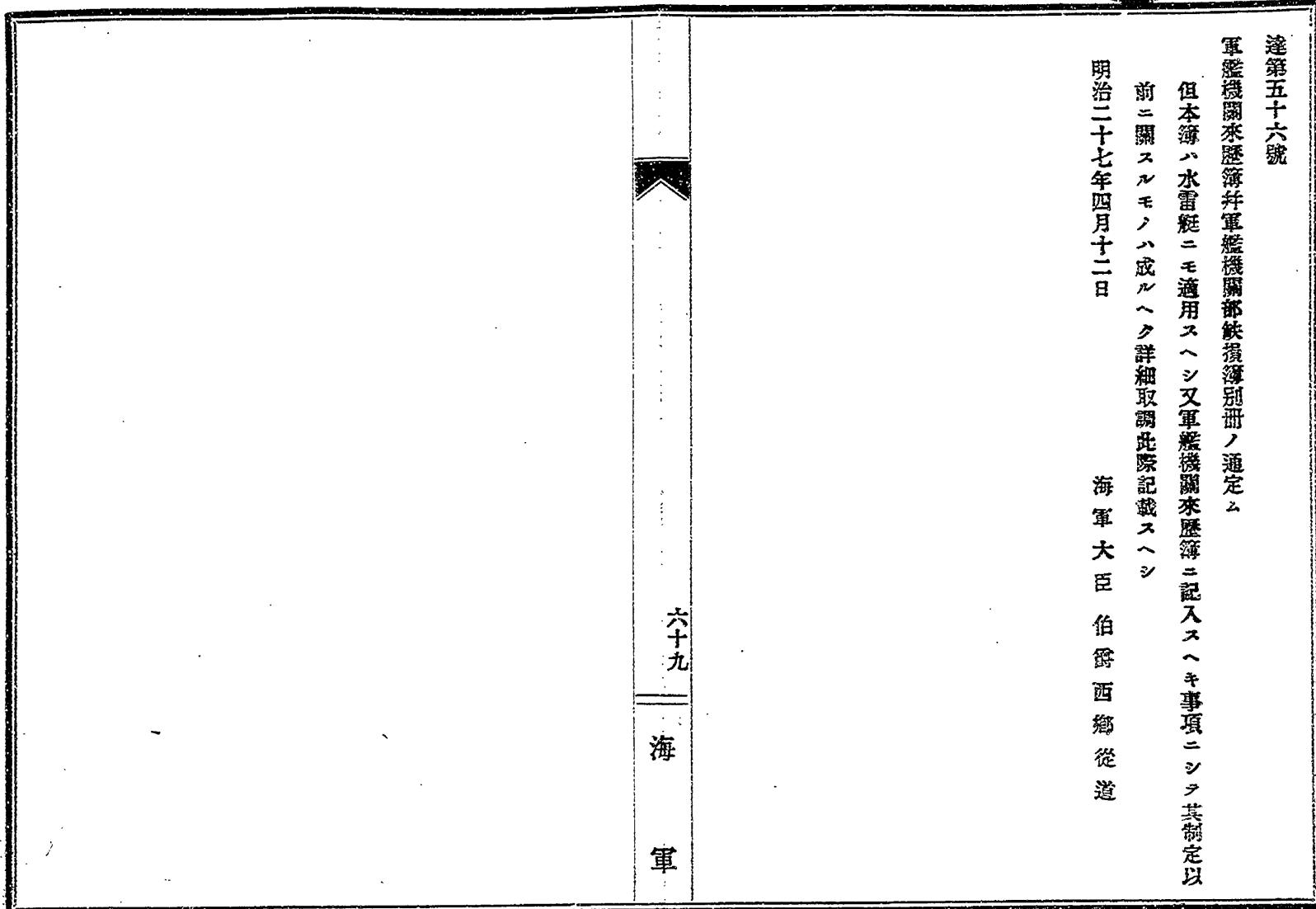
軍艦機關來歴簿并軍艦機關部缺損簿別冊ノ通定ム

但本簿ハ水雷艇ニモ適用スヘシ又軍艦機關來歴簿ニ記入スヘキ事項ニシテ其制定以
前ニ關スルモノハ成ルヘタ詳細取調此際記載スヘシ

明治二十七年四月十一日

海軍大臣 伯爵西郷従道

六十九 海軍



1230

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

日本
帝國
軍艦

機關來歷簿

1231

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

海令

第一條 本簿ニハ汽機汽罐其他機關長ノ主管ニ屬スル兵器機械等ノ來歴ヲ記録スルモノトス
 第二條 本簿ニハ其部類ニ從ヒ将来ノ參考タラシムヘキ注意ヲ以テ明細ニ記録シ且捺印スヘシ
 第三條 主任者服務一覽表ニハ機關長若クハ其職ヲ執ル機關官ノ更任ヲ明記スルモノトス
 第四條 檢閱表ニハ檢閱コトニ檢閱官ノ閲覧ニ俟シ其年月日及記事ヲ記入シ檢閱官並隨行機關官記名捺印スルモノトス

第五條 一般來歴ニハ概子左ノ事項ヲ記入スルモノトス

一 汽機汽罐ノ起工、竣工、大修理等年月場所

二 諸試験年月並其成績指壓圖

三 航海(何所ヨリ何所ヲ)何時間何速力

四 入出港(何所ニ至ル)何日間

五 衛突坐礁其他機關全体ニ關係アリト認ヌタル事項

六 機關ノ基礎ニ關係アル船体諸部検査ノ摸様

第七條 局部來歴ニハ各艦適宜部類ノ數ニ應シ紙葉ヲ分チ部類名ヲ記載シ其頁數ヲ索引目録ノ

頁部ニ記入スヘシ

第八條 機關長交代ノ際ハ實際ニ就キ本簿ニ記載シタル箇所ヲ詳カニ申羅クヘシ

本簿ハ艦船役務ヲ解カシ機關官全員乗組ヲ解カル、場合ニ於テ所管鎮守府ニ納メ鎮守

モノトス

第九條 第七條

局部來歴ニハ各艦適宜部類ノ數ニ應シ紙葉ヲ分チ部類名ヲ記載シ其頁數ヲ索引目録ノ

頁部ニ記入スヘシ

機關長交代ノ際ハ實際ニ就キ本簿ニ記載シタル箇所ヲ詳カニ申羅クヘシ

本簿ハ艦船役務ヲ解カシ機關官全員乗組ヲ解カル、場合ニ於テ所管鎮守府ニ納メ鎮守

モノトス

第十條 第八條

局部來歴ニハ各艦適宜部類ノ數ニ應シ紙葉ヲ分チ部類名ヲ記載シ其頁數ヲ索引目録ノ

頁部ニ記入スヘシ

機關長交代ノ際ハ實際ニ就キ本簿ニ記載シタル箇所ヲ詳カニ申羅クヘシ

本簿ハ艦船役務ヲ解カシ機關官全員乗組ヲ解カル、場合ニ於テ所管鎮守府ニ納メ鎮守

モノトス

第十一條 第九條

局部來歴ニハ各艦適宜部類ノ數ニ應シ紙葉ヲ分チ部類名ヲ記載シ其頁數ヲ索引目録ノ

頁部ニ記入スヘシ

機關長交代ノ際ハ實際ニ就キ本簿ニ記載シタル箇所ヲ詳カニ申羅クヘシ

本簿ハ艦船役務ヲ解カシ機關官全員乗組ヲ解カル、場合ニ於テ所管鎮守府ニ納メ鎮守

モノトス

第十二條 第十條

局部來歴ニハ各艦適宜部類ノ數ニ應シ紙葉ヲ分チ部類名ヲ記載シ其頁數ヲ索引目録ノ

頁部ニ記入スヘシ

機關長交代ノ際ハ實際ニ就キ本簿ニ記載シタル箇所ヲ詳カニ申羅クヘシ

本簿ハ艦船役務ヲ解カシ機關官全員乗組ヲ解カル、場合ニ於テ所管鎮守府ニ納メ鎮守

モノトス

部	索引目録	目	頁
主任者服務一覽表			
検閲表			
一 般 来 歴			
右舷高壓汽笛部	(汽笛内外部、吸排及吸排弁接合弁、クロップスヘッド及ガイド、滑套及滑套連繩装置、膨脹室及膨胀弁等)		
右舷中壓汽笛部			
右舷低壓汽笛部			
右舷車軸部	(曲軸軸及諸車軸、メインピアソング、スラストビアソング、ブランマーブロウタ、ジスコン子クランクギヤ、船尾管、推進器等ニ其附屬器具)		
右舷抽氣機部	(汽缸並ニ軸筒、ボットウェル、給水罐並ニ其附屬器具)		
右舷復水器部	(復水泵内外部、送水機及回出入口弁、海水及海水インジクションバルブ、蒸化器其體)		
右舷給水唧筒部	(唧筒並ニ唧筒、水管並ニ其附屬器具)		
右舷高壓汽笛部			
右舷起動機	汽機並ニ其附屬器具		
左舷中壓汽笛部			
左舷車軸部	右舷車軸部三同シ		
左舷抽氣機部	右舷抽氣機部三同シ		

歷	
第十五汽罐部	同
第十六汽罐部	同
第十七汽罐部	同
烟 筒 部	烟筒内外部、昇降装置、アラブテーキ、エーティング、ウエストスチームパイプ、スチムウエスル及サイレン並ニ其附属器具等
水 壓 機 部	汽機、油管、水壓機並ニ其附属器具等
電 機 部	汽機、發電機、電動機並ニ其附属器具等
水 雷 用 機 部	空氣壓縮機、氣管器並ニ其附属器具空氣管等
補 助 機 部	他ノ部類中ニ入ラサル補助機
汽 艇 部	汽機、汽罐其他附屬器具一切 マリンガバーノル、通信機、擴音機及他ノ部類ニ入ラサル雜器具機械

左舷復水器部	右舷復水器部
左舷給水唧筒部	右舷給水唧筒部二同シ
左舷塗水唧筒部	右舷塗水唧筒部二同シ
左舷起動機	右舷起動機部二同シ
汽 管 部	汽管、送汽管並ニ其附属器具
第一汽罐部	汽罐内外部並ニ其附属器具
第二汽罐部	同
第三汽罐部	同
第四汽罐部	同
第五汽罐部	同
第六汽罐部	同
第七汽罐部	同
第八汽罐部	同
第九汽罐部	同
第十汽罐部	同
第十一汽罐部	同
第十二汽罐部	同
第十三汽罐部	同
第十四汽罐部	同
來	

表

閲

檢

年月日	檢閱官姓名印									
	隨行機關官姓名印									
記 事										

表覽一務服者任主

官
名職
名

姓

名

就職年月日

解職年月日

記

事

記 事										
記 事										
記 事										
記 事										
記 事										

1234

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

歷來部局

壓來般 —

年 月 日 記 事

1235

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Asian History Library, National Archives of Japan

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

名類部

1236

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

日本
帝國
軍艦

機關部缺損簿

1237

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

欽定四庫全書

八

第一條 本簿ハ汽機汽鑑其他機關長ノ主管ニ屬スル兵器機械ノ修理若クハ必要ト認ムル改造新設ノ箇所ヲ隨時記録シ置キテ工事ニ際シ其修理改造新設ヲ確實ナラシメントスルニアリ

第二條 本簿ハ汽機汽鑑及補助機ノ三部ニ別チ尙各部門ヲ修理及ニ改造新設フニ小部ニ分ツヘシ

第三條 権利長ハ本簿ニ記録ノヘキ事項ヲ發見シタルニキ、該紙ニ検査シ其事項ヲ詳説シ且シ捺印スヘシ

ハ現在及新装置ノ利害得失ヲ詳記シ且ツ修理改造新設共ニ其方法及ヒ之ヲ要スル緩急
ヲ併記シ可成見取圖ヲ付シテ之ヲ明ニスヘシ
本簿ニ記録スルニハ略ホ左ノ体裁ニ準スヘシ

一 何々 修理改造又ハ新設 何箇處
右ハ何年何月何日何々ノ事故ノ爲メ破損(或ハ元來ノ機裝不良又ハ其設ケナ

第六條 各項ノ間ニハ縦線ヲ畫スヘシ
キニ付某ケノ不利アリニ付運轉ニ支障ヲ生ス（或ハ生ヒスト等モ）速ニ（好機ヲ得次第修理（改造又ハ新設ヲ要ス

第七條 機關長交代ノ際ハ實際ニ就キ本簿ニ記載シタル箇所ヲ詳カニ申艦クヘシ
第八條 本簿ハ艦船役務ヲ解カレ機關官全員乗組ヲ解カル、場合ニ於テハ所管鎮守府ニ納メ鎮

守府ニ於テハ再ヒ機關官ノ任命アルマテ之ヲ保管シ任命アリタルトキハ之ヲ交付スヘシ
シ
本簿ハ檢閱ノ際所管長官ノ閱覽ニ供スヘシ

月記載年日檢印機關長記事

1239
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
<http://www.jacar.go.jp>

達第五十七號

職工人夫給與規則第七條左表第五中第三項ヲ削除シ第六中第四項ヲ左ノ通改正ス

明治二十七年四月十七日

海軍大臣伯爵西郷従道

艦船試運轉又ハ銃砲水雷試射ノ爲メ艦船ニ乗組港外ニ出張シ旅費ヲ給セサル間ノ服業
加ス

達第五十八號

艦隊金錢出納規程第十四條包書中「他ノ主計」ノ下ニ「若クハ其ノ他ノ士官」ノ九字ヲ追

明治二十七年四月十七日

海軍大臣伯爵西郷従道

七十 海軍

1240

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

達第五十九號

収入歳出取扱規程中左ノ通改正ヘ

明治二十七年四月一十日

海軍大臣伯爵西郷従道

第三十一條第一項中「各處毎ニ」ノ四字ヲ削リ第五項及第六項ヲ左ノ通改ム

委任仕拂命令官ハ仕拂豫算明細書ノ各處區分ニ從ヒ前各項ニ依リ送付スル書類ノ内
釋書ヲ作り經理局長ニ送付スヘシ

委任仕拂命令官ハ毎月艦團隊経費ノ整理ニ關スル書類^{前渡仕拂命令ノ仕置費及増減ノ通知書現金前渡官吏ヨリ提出ノ現計書訂正報告書返納額等}、經理局長ニ送付シ經理局長ハ速ニ之ヲ查アシ委任仕拂命令官ニ返付スヘシ

第三十七條ニ左ノ一項ヲ加フ

委任仕拂命令官ハ仕拂豫算明細書ノ各處區分ニ從ヒ各處毎ニ前各項ニ依リ送付スル

書類ノ内釋書ヲ作り經理局長ニ送付スヘシ

第二號書式ヲ別紙ノ通改メ第八號甲乙書式ヲ削ル

第一號書式 用紙美濃十三行墨紙

諸拂戻金仕拂要求書

明治何年何月何日收入済

明治何年度或入
何々(款)何々(項)何々(目)

一金何圓也

何府何國何都何町何番地
債主何某

代理人ナントキハ正當債
主何某代理ト肩替スヘシ

但何々(歲入ノ目的)何々(事由及計算ノ基ク所ヲ詳記スヘシ)ニ由ツ遇(誤)納ノ分但別紙

正當債主(又ハ代理人)ノ拂戻請求書何葉添付ス

右之通候也

明治何年何月何日

何處

備考

要求金額二廉以上ノトキハ合計全額ヲ掲クヘシ正當債主事故アリテ請求又ハ拂戻金受取方代理人ヲ以テスルトキハ各々其委任狀寫ノ添付ヲ要ス
正當債主死亡ニ方リテハ其相續人(相續人未丁年者ナルトキハ後見人)ノ請求書ニ戸籍取扱上責任アル者(郡、區、市、町村長等)ノ證明書ヲ添付スヘシ

明治三十一年
セミナリテ本
ヲ発止

廢止

達第六十號

發明及改良兵器採用手頤左ノ通改正ス

(明治二十九年正月二日ニ西ニヤル)

明治二十七年四月二十日

海軍大臣 伯爵 西郷従道

發明及改良兵器採用手頤

一 海軍部内ニ於テ兵器及屬具ノ發明ヲ爲シ又ハ改良ノ意匠ヲ起シタル者ハ説明書(圖面或ハ雑形アルモノハ之ヲ添ヘ)ヲ添ヘ所管長官ヲ經テ其採用方ヲ軍務局長ニ申出ヘシ
一 軍務局長前項ノ申出ヲ受ケ有益ノモノト認ムルトキハ其重要ナルモノニ於テハ技術會議ノ審議ニ附シ或ハ便宜其實驗ヲ爲ス等之ヲ採否ヲ決スルノ手續ヲ爲スヘシ
但試驗品ヲ製造スル場合ニ於テ其發明人又ハ意匠者ヲ立會ハシムルコトアルヘシ

七十二
海軍

1243

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

改正

第三章
本改正

達第六十一號

明治二十年十一月第五六六〇號ヲ左ノ通改正ス

明治二十七年四月二十一日

海軍大臣 伯爵西郷從道

海軍各學校各練習所及海兵團ニ於テ學生生徒又ハ練習員ニ卒業證書證狀等ヲ授與スルトキハ左ノ諸官其式場ニ列席スルモノトス

一 海軍大學校ニ於テ學生ニ卒業證書授與ノトキ

海軍大臣 軍令部長 軍務局長 衛生會議長 軍務局第一課長 軍令部第二局長
砲術練習所長 水雷術練習所長 機關學校長

二 海軍兵學校ニ於テ生徒ニ卒業證書授與ノトキ

海軍大臣 吳鎮守府司令長官 軍務局長局長事務アントキ 軍令部第一課長
同局第一課長 軍令部第二局長 練習艦長
生徒ノ練習ニ從事シタムトキ
シテ吳鎮守府近ニ在ルトキ

三 海軍砲術練習所海軍水雷術練習所及海軍機關學校ニ於テ士官及生徒ニ卒業證書授與ノトキ

七十三

海軍大臣 橫須賀鎮守府司令長官 軍務局長局長事務アントキ 大學校長 軍令部第一

局長 砲術練習所長水雷術練習所及機關學校ノトキ 水雷術練習所長砲術練習所及機 艇長機關學校ノトキ 但機
從事シタル經ニシテ横須 賀鎮守府造船部長砲術練習所及水雷 橫須賀鎮守府造船部長機關學校

四 海軍砲術練習所海軍水雷術練習所横須賀鎮守府海兵團及機關工練習所ニ於テ准士官
下士卒ニ卒業證書證狀等授與ノトキ

橫須賀鎮守府司令長官 軍務局第一課長 軍令部第二局長 砲術練習所長水雷術練習
機關工練習 橫須賀鎮守府司令長官 軍務局第一課長 軍令部第二局長 造兵廠長 機關學校長

五 技手練習所ニ於テ技手生徒ニ卒業證書授與ノトキ

橫須賀鎮守府司令長官 軍務局第一課長 軍令部第二局長 造兵廠長 機關工練習所長
技手練習所長

橫須賀鎮守府造船部長 機關工練習所長

1244

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

達第六十一號

常備艦隊軍艦浪速役務ヲ解カル

明治二十七年四月二十三日

海軍大臣 伯爵西郷從道

達第六十三號

横須賀鎮守府所管練習艦天城ヲ警備艦ト定メラル

明治二十七年四月二十三日

海軍大臣 伯爵西郷從道

七十四 海軍

1245
国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>